

平成 26 年度

将来の**建設業界**を担う人材育成事業 報告書



目 次

1. はじめに	1
2. 全体概要	3
(1) 事業の名称	3
(2) 事業の目的及び内容	3
(3) 事業の実施体制	3
(4) 実施スケジュール	3
(5) 事業の効果	3
3. 実施計画・実施報告書	
(1) 栃木県立宇都宮工業高等学校環境土木科	4
(2) 栃木県立宇都宮工業高等学校建築デザイン科	9
(3) 栃木県立那須清峰高等学校建設工学科	14
(4) 栃木県立真岡工業高等学校建設科	17
(5) 栃木県立今市工業高等学校建設工学科	20
4. 平成26年度将来の建設業界を担う人材育成事業アンケート集計結果	26
5. 資料	53

一般社団法人栃木県建設業協会
栃木県建設産業団体連合会

会長 渡邊 勇雄

近年の建設業界は、少子高齢化の進展に伴い、団塊世代の就業者の高齢化や若手就業者の入職率の低下が進んでおり「技術・技能」の伝承など、建設業の次世代を担う人材の確保・育成が喫緊の課題となっております。

この様な状況の中、一般社団法人栃木県建設業協会では、栃木県教育委員会や栃木県高等学校教育研究会工業部会と連携して、平成15年度から土木・建築系の高校生を対象とした「インターンシップ事業」に取り組んでおり、建設現場等における就業体験を通し、実務的な知識や技術・技能に触れることにより、学習意欲の喚起や主体的な職業選択能力の向上に努めて参りました。

また、平成20年度からの3年間は、全国で2県のうち、本県工業高等学校3校が国土交通省の「建設業人材確保・育成モデル事業」（文部科学省では「地域産業の担い手育成プロジェクト」）のモデル校として採択を得て、工業高等学校ならではの特徴ある取り組みにより、国をはじめ多くの関係機関から高い評価を得たところであります。このことは、ひとえに関係機関の皆様や先生方の熱意の賜物と考えております。

当建設業協会といたしましては、「将来の建設業界を担う人材確保・育成」は重要な課題であり、今後とも、継続して各種事業に取り組んで参りますので、関係機関の皆様のご更なる御支援・御協力をお願い申し上げます。

1 事業の名称 将来の建設業界を担う人材育成

2 事業の目的及び内容

少子高齢化に伴い、建設産業界においても就業者の高齢化や若年就業者の入職率・定着率の低下が進んでいるため、技能・技術の伝承などが滞ることがないように、将来を担う人材の確保・育成が不可欠となっていることから、工業高校の生徒を対象に、職業選択能力の向上と職業意識の高揚を目的として、インターンシップ推進事業を更に深化させ、以下の事業等を実践する。

また、当事業の運営に当たっては、栃木県内工業高等学校（4高校）と建設業界の連携方法や地域や学科の特色等に応じた教育課程の編成等を検討し、事業内容を反映する。

- (1) アスファルト舗装、インターロッキングブロック舗装、U字溝敷設、コンクリート施工方法の実習。
- (2) 土木科教員を対象とした車両系建設機械の特別教育研修、建築科教員を対象とした施工技能講習の受講。
- (3) 伝統木造建築の工法を理解し、木造建築に関する知識・技術・技能の習得。
- (4) 木造建築物の構造仕上げカットモデルの製作。
- (5) 擁壁工事（掘削方法・型枠方法・配筋）の実習。
- (6) 駐輪場設置（基礎コンクリートの施工・単管による仮設組）の実習。
- (7) 地域の安全・安心を目指した、防災支援対策の実習。
- (8) ツーバイフォー建物施工、地盤締め固めの実習。

3 事業の実施体制

- (1) 一般社団法人栃木県建設業協会
- (2) 栃木県建設産業団体連合会
- (3) 栃木県立宇都宮工業高等学校
- (4) 栃木県立那須清峰高等学校
- (5) 栃木県立真岡工業高等学校
- (6) 栃木県立今市工業高等学校

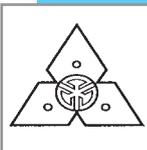
4 実施スケジュール

平成26年4月～平成27年2月

5 事業の効果

建設産業に対する理解を深めるとともに、学習意欲を高め、主体的な職業選択能力や職業意識の向上を図ることができる。

3 実施計画・実施報告書



栃木県立宇都宮工業高等学校 環境土木科

実施計画書

- 1 事業の名称
道路舗装技術およびコンクリート施工技術の習得
環境土木科教員の指導力の向上
- 2 事業の目的
建設業に従事する企業技術者から道路舗装技術やコンクリート施工技術の指導を受け、地域の建設業の担い手となる基礎的な資質を培う。
建設分野に関するものづくりを体験することで建設業の理解を深め、その魅力を体験する。
環境土木科教員が、車両系建設機械の特別教育講習を受講し施工技術を体験することにより、安全教育に関する知識を身につけるとともに、実践的な施工実習の指導方法を習得する。
- 3 事業の内容
アスファルト舗装、インターロッキングブロック舗装、U字溝敷設、コンクリート施工方法などについて企業技術者から指導を受ける。
環境土木科教員が車両系建設機械（締固め用）に関する特別教育講習を受講する。また、型枠組立などの施工技術を体験する。
- 4 事業の実施体制
(企業技術者による授業)
対象生徒：環境土木科3年生40名
教員：7名
講師：地域の建設業者 若干名
(車両系建設機械（締固め用）に関する特別教育講習)
教員：2名
(施工実務体験講習)
教員：7名
- 5 実施スケジュール
(企業技術者による授業)
10月～11月のうちの3日（1日あたり4時間授業で実施）
(車両系建設機械（締固め用）に関する特別教育講習)
4月～7月のうちの2日
(施工実務体験講習)
7月～8月のうちの1日
- 6 事業の効果
高度な土木施工技術を実際に見聞することにより、建設業に対する興味・関心が高まり、土木施工に関する専門知識の理解をさらに深めることができる。

実施報告書

学校名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科名	環境土木科	学年	2年
参加生徒	環境土木科 2年 41名				
担当教員	環境土木科 職員7名(代表 村上 英二)				
実施時期・期間	11/19、12/10の2日間	教育課程上の位置づけ	土木実習(施工実習・材料実習)		
協力企業名	企業名	有限会社 美山建設			
	所在地	宇都宮市御田長島町182-2			
	電話	028-653-1383	担当者	代表取締役 山崎 達人	
実践的技術指導のねらい	建設業に従事する企業技術者からインターロッキングブロック舗装の施工技術を指導していただき、地域の建設業の担い手となる基礎的な資質を培う。また、土木のものづくりの醍醐味を味わう。				
実践的指導の内容	専門技術者の指導を受け、インターロッキングブロック舗装を行う。 1. 専門技術者による舗装工事の作業手順の説明を受け、作業全体の流れを理解する。 2. 舗装範囲の境界である地先ブロックの設置を行い、地先ブロック配置の施工手順や水系にあわせて地先ブロックを配置する技術を体験する。 3. 路床および路盤の転圧技術の実演を見学し、平滑に敷きならす技術について学ぶ。 4. 砕石を計画高さで均一に敷きならしたり、転圧したりする技術を体験する。 5. インターロッキングブロックを平滑に施工する技術を体験する。 6. 専門技術者のコンクリートカッターによる施工技術を見学する。 7. 施工後の養生方法を体験する。				
実践的指導の成果	生徒達は、インターロッキングブロック舗装技術を間近で見ることができて大変感動していた。企業技術者の指導を受け、実際に作業に携わることによって、ものづくりの素晴らしさを実感していた。 ・舗装工事の作業手順を知ることができた。 ・地先ブロックを一直線に配置する施工技術を体験することができた。 ・路床および路盤の転圧技術について、建設機械の操作方法を体験することができた。 ・砕石敷きならしについて、計画高さで均一に敷きならしたり転圧したりする技術を体験できた。 ・インターロッキングブロックの配置方法を体験できた。 ・排水性のためのキャンバーの取り方を体験できた。 ・施工後の養生方法を体験することができた。 ・つねに安全に注意して施工する心構えを習得することができた。				
使用設備・使用機器・材料等	【使用機器】 角スコップ、レーキ、タンバ、ローラー、水系、こて、クッションハンマー 【使用材料】 砕石、砂、ブロック、セメント、養生テープ、貫板、スプレー				
【報告書】 ○生徒の感想 今回の人材育成事業を通して、インターロッキングブロック舗装を体験することができました。インターロッキングブロックは、ブロックをならべていくと同時に、完成型が見えるので楽しく行うことができました。排水のためキャンバーの取り方が理解できました。ローラーやタンバの使い方や、砕石の足りないところの検出方法など、実践的で、とても良い学習になりました。					

○実習風景



作業開始前の打ち合わせ



作業内容の説明



地先ブロック部分の基礎締め固め



基礎コンクリート型枠設置



基礎コンクリート打設



地先ブロック配置



目地埋め作業



碎石投入



敷きならし



路盤計画高の確認



クッション砂層ならし



インターロッキングブロック配置



ブロック施工状況



施工完了状況



作業後 質疑応答

実習指導後の感想等

実習の時間は、まじめに取り組んでくれました。インターロッキングの作業はわかりやすい工事なので、真剣に取り組んでくれました。最後の質問では、施工単価についての質問が出たので、感心しました。土木事業についてどんどん興味を持ってもらえるとうれしいです。2回にわたって行った実習が無事故で完了して良かったです。

実習指導者

山崎 達人

実施報告書

学校名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科名	環境土木科	学年	
参加教員	環境土木科等 教員 17名(教職員)				
担当教員	環境土木科 菊池 正典				
実施時期・期間	8/27	教育課程上の位置づけ	土木施工実習		
協力企業名	企業名	栃木県鷹工業連合会、富士教育訓練センター			
	所在地	鹿沼市下田町2-1078 神力建設(有)内、静岡県富士宮市根原492-8			
	電話	0289-64-6724 0544-52-0968	担当者	神永 幸司	
実践的技術指導のねらい	現場実務施工体験研修(仮設施工)				
実践的指導の内容	(1) 足場作業についての基礎知識 (2) 足場組立作業の実習				
実践的指導の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 足場作業の基礎知識についての講話をいただき、足場作業に関する基礎基本を習得することができた。 ・ 企業の方々のご指導をいただきながら、足場作業に伴う安全教育の指導方法を習得することができた。 ・ 足場組立を実際に体験したことで、今後の授業や実習に生かすことができる。 ・ 教員が協力し合って工作物を製作することで、教員同士の親睦を図ることができた。 ・ 企業技術者の足場作業を実際に見聞きする中で、建設業への興味関心がより深まった。 				
使用設備・使用機器・材料等	足場材(建柱、ジャッキベース、敷板、筋かい、連結ピン、鋼製足場板、アームロック、手摺柱、手摺、階段、単管パイプ、自在クランプ、直交クランプ) コンベックス、ラジエット、金槌、水平器、シノ、釘、番線				
【報告書】 ○職員感想 将来の技術者を育成することを担う我々教職員は、足場組立の現場経験の不足から細部まで行き渡る様な細かな指導力を身につけられずにいました。 今回の研修では足場組立の一連の作業をご指導いただき、専門書からは学ぶことの出来ない様々な知識や技術を身につけることが出来ました。例えば、敷板にジャッキベースを固定した際に釘を斜めに打つことで抜けにくく頑丈にしたことです。図面には無い細かな技術は、現場に携わる技術者にしか分からないものだと思います。そういったことを学ぶことが出来た本事業は、我々にとって本当に貴重なものとなりました。 今回の事業に際しましては、我々教員一人一人に最後まで懇切丁寧に指導いただきました栃木県鷹工業連合会の神永幸司様、また富士教育訓練センターの渡辺様ほか講師の皆様には厚くお礼申し上げます。今回の研修で習得した技術を授業に生かし、生徒の専門技術の向上に努めて参りたいと思っております。					

○研修風景



足場組立に関する講義



安全帯の着用



足場組立のデモンストレーション



足場組立作業（1段目）



足場組立作業（2段目）



番線による固定作業

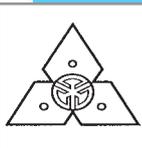
企業技術者による授業後の感想等

受講された先生方は、皆熱心に作業に取り組んでいました。本日の研修で得られた技能や技術と安全第一の精神を生徒達に伝達指導していただければ幸いです。

実習指導者

神永 幸司

渡辺 萬吉



栃木県立宇都宮工業高等学校 建築デザイン科

実施計画書

- 1 事業の名称
 企業技術者による授業（伝統木造建築の実技指導）
 木造建築物の構造仕上げカットモデルの製作
 施工技能講習
- 2 事業の目的
 伝統木造建築について工法や特徴を理解し、建築大工専門の技術者から実践的な指導を受け、木造建築に関する知識・技術・技能を習得する。
 木造建築物の構造仕上げカットモデルを製作し、建築製図、建築構造、建築施工の授業における指導の教具として活用する。
- 3 事業内容
 企業技術者から高校生ものづくりコンテストの実技課題の製作方法について指導を受ける。
 カットモデルは、実物大とし床・壁・天井の構造材から仕上げ材までの内部構造を見て理解できるような内容とする。
 建築デザイン科教員が「施工技能講習」を受講する。
- 4 事業の実施体制
 （企業技術者による授業）
 対象生徒：建築デザイン科2年 建築技術コース20名
 教員：5名
 （木造建築物の構造仕上げカットモデルを製作）
 対象生徒：建築デザイン科3年 課題研究班
 教員：2名
 （施工技能講習）
 教員：6名
- 5 実施スケジュール
 （企業技術者による授業）
 10月～11月のうちの3日（1日あたり4時間授業で実施）
 （木造建築物の構造仕上げカットモデルを製作）
 課題研究 週2時間
 （施工技能講習）
 7月～8月のうち1日

実 施 報 告 書

学 校 名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科 名	建築デザイン科	学 年	2年
参加生徒	建築デザイン科2年（建築技術コース）19名				
担当教員	建築デザイン科職員3名（代表 黒崎 利之）				
実施時期 ・期間	11月20日 11月21日 2日間	教育課程上の 位置づけ	建築実習（木材加工）		
協力 企業 名	企業名	有限会社 齋藤工務店			
	所在地	宇都宮市駒生町1081-6			
	電 話	028-648-4836	担当者	齋藤 良吉	
実習の目標 ・ねらい	建築構造や木材加工実習の授業で学んだ内容の応用として、手工具を用いて木材加工を行い、継ぎ手や仕口の構造や働きについて学び、木構造に関する知識と技能を習得する。				
実習の内容	専門技術者の指導を受け、木構造の構造的特徴を理解し、継ぎ手や仕口加工の基本的な工程について課題製作を通して理解する。 1. 木材に関する性質や特徴と材料をどのように使用するのか説明を受ける。 2. 専門技術者による大工道具の手入れの仕方や取り扱い方を学習する。 3. 課題の図面から材料への墨付け位置と墨付け手順を確認し、材料への墨付け方法の実演を見る。 4. 専門技術者のサポートを受けながら、生徒自身で配布された材料に、図面通りに墨付けを行う。 5. 手工具による木材加工技術の実演を見る。（ノミによるほぞ穴加工、鋸による材料の切断やほぞの加工） 6. 墨付けをした材料に加工を行う。細部の加工には、専門技術者のサポートを受け加工する。 7. 木工機械による加工手順の説明を受け、ほぞ穴等の機械加工を行う。 8. 加工した材料の組み立てを行う。 9. 完成した作品に対して、専門技術者による講評を行う。				
実習の成果	今回の事業を通して、授業では触れない内容についても詳しく説明していただきました。作品を完成させるため、全ての生徒が真剣に専門技術者の指導を受ける様子は、本物の技術を習得したいという気持ちが伝わってきました。 ・木材の性質や特徴について学び、一連の作業手順を学んだ。 ・差し金を用いて、効率よく墨付ける手順の実演を見て、その手本通りに材料に墨付けを行った。 ・木材加工における安全作業について学習し、安全作業を意識して手工具を使って加工作業を行った。 ・組み立てにおける修正作業の手順について説明を受け、課題を完成させた。 ・完成した課題について、専門技術者に個別に講評していただいた。				
使用設備・ 使用機器・ 材料等	使用道具	鋸、ノミ、鉋、差し金、墨つぼ、墨差し、角ノミ			
	使用材料	杉材、98mm角			
【報告書】 ○生徒の感想 今回の課題のように、大きな木材を使った加工が初めての経験だったので、仕口や継ぎ手部分の製作の難しさを実感しました。何とか完成はしましたが、精度は低かったです。ただ今回のような貴重な体験は、建築の素晴らしさを再認識させてくれました。今後は、さらに技術を習得し、建設業界に貢献できるような高い技術者に成長したいと思います。					

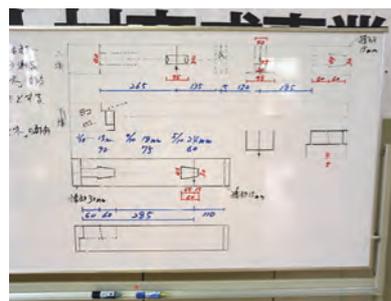
○実習風景



木材の性質からどのように材料を取るのか学ぶ



1本の材料への墨付け方法の説明を受ける



98角×1500mmの杉材を使用し、課題を製作する



説明を受け、生徒自身で墨付けを行う



個別指導を受け、さらに高い技術を習得する



鋸を使用した、巧みな加工方法を実演する



ノミを使用した、ほぞ穴加工の実演を見る



大きな木材のため、鋸引きに苦戦する生徒



アリ溝加工を専用の機械を使用し行う



継ぎ手の組立の調整の仕方の指導を受ける



完成した課題作品



作品を前に全員で記念撮影

実習指導後の感想等

今回の木材加工実習では、継ぎ手や仕口など、木材加工の基礎的な要素が盛り込まれ、内容的によい課題であった。全ての生徒が集中して真剣に取り組み、素晴らしい作品に仕上げていた。今後この生徒達が次の建設業界を担う技術者に成長してくれることを願います。

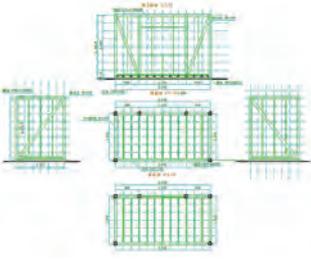
実習指導者

齋藤 良吉

実 施 報 告 書

学 校 名	栃木県立宇都宮工業高等学校	科 名	建築デザイン科	学 年	3年
参加生徒	建築デザイン科3年15名				
担当教員	糸川 勝巳、岩下 将司				
実施時期 ・期間	4月～12月 (火曜日5～7時間目)	教育課程上の 位置づけ	課題研究(木造建築物の構造仕上げ カットモデルの製作)		
実習の目標 ・ねらい	木造建築物の仕上げ施工に関する一連の工程を理解し、在来軸組構法による構造仕上げカットモデルの製作を行う。また、建築物の内装と外装の構成と役割に関する知識を習得する。 建築内装(床張り・断熱材施工)、外装(外断熱材施工・サイディング施工)施工方法に関する知識と技能を習得する。カットモデルは半分(1820×1820)は仕上げまで、もう半分は軸組までの施工とする。				
実習の内容	構造仕上げカットモデル(3640×1820)を建設し、内外装の施工方法を理解する。半分(1820×1820)は仕上げまで行い、もう半分は軸組までの施工とする。 1. JW-CADにより室内モデルの設計を行う。 2. 在来軸組構法における木材の性質と特徴を理解し、木材が建築物にどのように使用されているのか理解させる。 3. 材料への墨付けを体験し理解させ、墨付け通りに加工させる。 4. 仮組みを行う。 5. 在来軸組構法による建て方を行い、その方法、手順を理解させる。 6. 軸組を建てる。 7. 床組の上に床下地、床仕上材(化粧シートフロア材)を貼る。 8. 窓台、窓枠を作成し、サッシを入れる。 9. 天井仕上材を貼る。 10. 壁に断熱材を入れる。 11. 外壁施工(サイディング)を体験させ理解させる。				
実習の成果	今回の事業を通して、在来軸組構法について学びながら建築物の内外装の施工を体験することができた。また、生徒たちは、建物が出来上がる一つ一つの工程を楽しみながら作業をしている様子が伺えた。生徒全員が真剣に教員の指導を受け、技術を身に付けようとする意識が高いと感じた。 ・軸組：水平の出し方を学びながら、軸組を建てる。 ・床の貼り方：床下地、床仕上材の貼り方を学習する ・断熱材：壁の断熱材の張り方を学習した。 ・外壁の張り方：サイディングの張り方を学習した。 ・今後このカットモデルを利用し実習において内外装実習を行う予定。				
使用設備・ 使用機器・ 材料等	【使用機器】 昇降盤、自動鉋、クロスカットソー、パネルソー、ほぞ取り機、小型ほぞ切り、角のみ盤、大入れルーター 【使用材料】 集成材、杉材、外壁サイディング材、断熱材、合板、化粧シートフロア材				
【報告書】 ○生徒の感想 今回の授業を通して、設計から木材の墨付け、部材の加工、建て方を体験することが出来ました。また、今まで知らなかった手工具や木工機械の使い方を理解できたので、たいへん勉強になりました。初めのうちは、どんなものに仕上がるのかあまり想像できませんでしたが、作業を重ね完成に近づいてくうちに、次の部分はどう仕上がっていくのか、楽しみながら作業をしていました。 また、仕口の穴を埋めたりする工程も同時に学ぶことができました。 今後このカットモデルを使って実習をする下級生にも、楽しみながら学んで欲しいと思います。					

○実習風景



JW-CADによるカットモデルの設計



木材を墨付け加工する



土台を組む



柱を立て、梁を入れる



筋かいを入れ、水平を出した後に間柱を入れ、貫を入れる。その後、天井を組み上げる



窓を入れる箇所に、窓台、窓まぐさ、間柱を入れ、軸組部分の完成



天井仕上材を張る



床組の上に床下地、床仕上材を貼る



内壁を貼る



断熱材を貼る



外壁材(サイディング)の取り付けを行う



内外装実習ブース完成

実習指導後の感想等

生徒の取り組みが素晴らしく、建物が出来上がって行く過程を楽しみながら作業を行っている姿に、充実感が伝わってきました。半分は仕上げ、半分は軸組となっているため、今後このカットモデルを使用して、仕上げ部分を例として見ながら演習を行うことができます。

実習指導者

石下 将司、糸川 勝巳



- 1 事業の名称
ツープайフォーによる建物（倉庫）施工技術習得
- 2 事業の目的
建設業に従事する企業技術者からツープайフォー材による建築施工の指導を受け、地域の建設業の担い手となる基礎的な技術を身につける。また、実際に施工する中で、構造や材料についての学習も進める。
- 3 事業の内容
ツープайフォー建物施工、地盤締め固めについて企業技術者から指導を受ける。
- 4 事業の実施体制
(企業技術者による授業)
対象生徒：建設工学科3年生37名
教員：7名
講師：地域の建設業者 若干名
- 5 実施スケジュール
(企業技術者による授業)
9月～11月のうちの3日（1日あたり3時間授業で実施）
- 6 事業の効果
実際の施工体験により、施工の手順をはじめ、計画や管理の仕方についても学び、専門的な知識を習得するとともに興味関心を高める。

実施報告書

学校名	栃木県立那須清峰高等学校	科名	建設工学科	学年	3年
参加生徒	建設工学科3年 13名				
担当教員	建設工学科 藤巻 靖久				
実施時期・期間	12/18	教育課程上の位置づけ	課題研究		
協力企業名	企業名	株式会社 生駒組			
	所在地	那須塩原市太夫塚5丁目221番地			
	電話	0287-36-0648	担当者	工事部部长 津久井 政夫	
実践的技術指導のねらい	地元建設業に従事する企業技術者から施工技術を指導していただき、地域の建設業の担い手となる人材の育成をする。				
実践的指導の内容	専門技術者の指導を受け、2×4構造物の施工を行う。 1. 2×4軸組構造について学習する。 2. 2×4材についての組み立て手順を学ぶ。 3. 2×4の釘打ち技術を体験しながら習得する。 4. 2×4の小屋組について体験する。 5. 各種の工具の使い方の体験をする。 6. 工具、材料等の保管、廃棄物の処理の仕方について学ぶ。 7. 建設現場における安全対策について学習する。 8. 施工後の養生方法を体験する。				
実践的指導の成果	当初、土木コースの生徒が基礎部分を製作し、床から上の構造を建築コースで製作しようという計画を立てていたが、諸事情により土木コースのみでの製作となった。生徒たちは、専門外の物を製作するとあって、当初は自信がない様子であった。しかし、作業を進めていくうちに、建築、土木の違いはあるが、同じ建設業の仕事として魅力を感じ、だんだんと積極的に取り組むようになっていった。生徒たちは、構造物を正確に製作するうえで、ここの部分についてはしっかり押さえておかななくてはならないという所を指導していただき、大変感動しているようであった。このような体験は、あらゆるモノづくりの現場で活かしていけると思われる。 ・木材の結合部分の強度を大きくするような釘の打ち方を学ぶことが出来た。 ・安全に組み立てて行く順序や、正確に組み立てる為の順序を学ぶことが出来た。 ・四方の壁全てを確実に垂直に立てる為の技術を学んだ。 ・危険とされる高い場所での作業を安全に進める為のルールや技術を学んだ。 ・様々な作業について、効率よく安全に進めるために工夫されていることを学ぶことが出来た。				
使用設備・使用機器・材料等	使用機器 水準器、巻尺、ハンマー、インパクトドライバ、足場板、三脚、組足場、コースレッド、CN釘、2×4材、2×6材、OSBボード、ガルバニウム板、合板、杉角材、オートレベル、三脚、標尺				
【報告書】 ○生徒の感想 ・土木コースの自分達に完成させることが出来るか自信がなかったが、いろいろな施工技術を指導していただいたおかげで、完成することが出来て良かった。 ・実践指導していただいた技術は、大変貴重な体験となり、将来の仕事にも活かしていきたいと思う。 ・安全対策技術など、普段の実習ではなかなか体験することができない事を学ぶことが出来て良い経験となった。					

○実習風景



土台仮止め



根太組み立て



床板設置



壁枠製作



盤枠仮止め



壁斜め方向寸法確認



小屋組製作



完成

実習指導後の感想等

慣れない作業のようであったが、一所懸命取り組んでいた。積極的に取り組み、お互いに協力し合いながら作業をしていた。高い場所での作業があったので、事故がないように配慮したが怪我なく終了することが出来、安心しました。土木コースの生徒という事で、今回の実習は専門外の内容になったが、建設現場の様子を把握するという事ではいい経験になったと思う。

実習指導者

津久井 政夫

伊藤 昇吾



栃木県立真岡工業高等学校 建設科

実施計画書

1 事業の名称

「地域の安全・安心を目指して」～真工版 防災支援対策～

2 事業の目的

建設産業においては、就業者の高齢化や若年就業者の入職率の低下が進んでおり、技能・技術の伝承など、次世代を担う人材の育成が課題となっている。このような現状から、栃木県建設業協会と県内各工業高校が連携し建設業界のニーズを踏まえ、高校生が実践的な知識や技術・技能に触れることで、建設産業をより深く理解する。

3 事業の内容

「地域の安全・安心を目指して」～真工版 防災支援対策～

4 事業の実施体制

- ・避難者の一時滞在施設類の整備
- ・真岡市との連携

5 実施スケジュール

平成26年9月下旬～10月上旬頃に実施

6 参加生徒数

栃木県立真岡工業高等学校 建設科2年生 38名

7 事業の効果

災害に対する意識を深めるとともに、建設産業の役割を理解し、地域防災力や職業意識の向上を図ることができる。

実施報告書

学校名	栃木県立真岡工業高等学校	科名	建設科	学年	3年
参加生徒	建設科3年 37名				
担当教員	建設科教員 9名				
実施時期・期間	11/4・6・7	教育課程上の位置づけ	建築実習・土木実習		
協力企業名	企業名	株式会社 池田石材工務店			
	所在地	栃木県宇都宮市大谷町1174			
	電話	028-652-3131	担当者	代表取締役 池田 克雄	
実践的技術指導のねらい	「地域の安全・安心を目指して」～真工版 防災支援対策～ 大谷石張りによる地盤整備				
実践的指導の内容	(1) 石材施工（石張り） (2) モルタル製平板・オブジェの製作				
実践的指導の成果	(1) 生徒の変容 ものづくりへの取り組む姿勢が向上した。 (2) 教員の資質向上 一部ではあるが、熟練技術を習得することができた。 (3) 学習環境の充実 今後の実習に活用できる教材の一つとなった。 (4) 教育界と建設業界の連携強化 地域企業との協力関係が深まった。				
使用設備・使用機器・材料等	・測量器機 ・水糸 ・杭 ・ショックハンマー ・杭 ・玄翁 ・差し金 ・金コテ ・目地コテ ・水平器 ・角スコップ ・一輪車 ・ひしゃく ・バケツ ・バール ・パレット ・モルタル ・砂 ・大谷石 他				
【報告書】 ○生徒の感想 私たちは、池田石材工務店様のご指導のもと、大谷石据え付け作業や自分たちでアイデアを出し製作したオブジェやモルタル製平板の据え付け作業を行いました。実際に自分たちが作ったオブジェや平板が大谷石と組み合わせられて施工された時は、この上を人が通り利用してもらえるのかと感動しました。また、日を重ねるごとに自分から仕事を探し、率先して作業をこなせるようになりました。予定していた期日では完成しませんでした。池田石材工務店様のご指導を生かし自分たちの力で無事完成させることができました。今回の経験では、技術者の方のご指導の大切さや率先して作業をすることの大切さを学ぶことができました。池田工務店様を始め、協力して頂いた方々に感謝いたします。（町田貴紀） 私は、建設会社に就職内定を頂いており、今回の経験はとても意義のあるものでした。作業当初は、皆が作業の方法が分からず周りに目配りや気配りもできずに作業効率もよくありませんでした。しかし、作業が進むにつれて皆の協力性が増し、最終日には手が止まっている人はいないほど、皆が一丸となって頑張っていました。完成した時には、達成感がこみ上げ、一生懸命に取り組んで良かったと思いました。今回の経験で学んだことは、現場での協力し合うことの大切さです。今回の経験を今後の生活に活かしていきたいです。最後に、ご指導をして頂いた池田工務店様や事前準備をして頂いた先生方、本当にありがとうございました。（稲葉雅人）					

○実業実習



丁張り



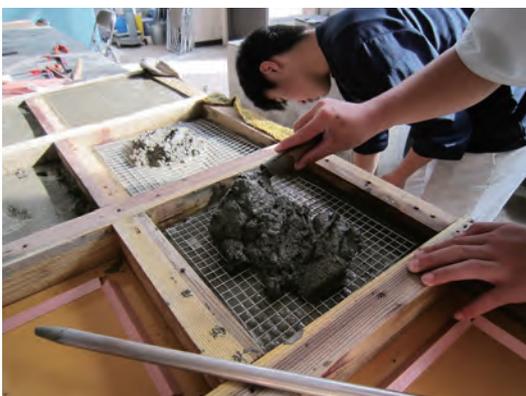
根切り



石材据え付け



目地埋め



平板製作



完成

企業技術者による授業後の感想等

3日間にわたり石材の据え付け実習を行いました。日を追うごとに石の扱い方やバールの使い方が上達しました。途中からは、生徒の皆さん達だけでも作業ができる状態にまで成長し、短時間で据え付けることができるようになりました。技術的なことは、頭ではなく体で覚えていくことが重要だと気づいてくれたのではないのでしょうか。
私自身も、ものづくりの楽しさ改めて実感しました。

実習指導者

株式会社 池田石材工務店
代表取締役 池田 克雄



1 事業の名称

- ・擁壁工事・駐輪場設置実習

2 事業の目的

- ・擁壁工事

本校敷地の土砂が、降雨時に近隣道路へ流れてしまい迷惑をかけている。土砂の流れを防ぐために擁壁工事を行い基礎工事の知識を学ぶ。

- ・駐輪場設置

駐輪場設置工事を通して、建造物の基礎から建て方までを学ぶ。

3 事業の内容

- ・擁壁工事

基礎の掘削方法から、L型擁壁の型枠方法及び配筋までを学ぶ。

- ・駐輪場設置

基礎コンクリートの施工方法および単管による仮設組について学ぶ。

4 事業の実施体制

- ・本校職員、並びに企業の方々の協力を得て実施する。

5 実施スケジュール

- ・擁壁工事

通年で実施予定

- ・駐輪場設置

通年で実施予定

6 事業の効果

- ・基礎工事の基礎基本を理解し、建設業へ従事する事ができる。

実施報告書

学校名	栃木県立今市工業高等学校		科名	建設工学科	学年	2・3年
参加生徒	建設工学科 3年 20名 2年 27名					
担当教員	建設工学科 教諭 平野 吉之					
実施時期・期間	9/5、9/19、10/3 11/28、1/16 の5日間		教育課程上の位置づけ	施工実習・擁壁施工		
協力企業名	企業名	福田設計室				
	所在地	栃木県日光市室瀬784-3				
	電話	0288-30-3138	担当者	社長 福田 誠市郎		
実践的技術指導のねらい	基礎工事及び型枠、コンクリート打設の習得					
実践的指導の内容	(1) 測量器具の基本的な取り扱い (2) 型枠作製・加工 (3) 鉄筋加工・組み立て (4) コンクリート打設					
実践的指導の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・現場施工を通して、実際の工事を体感する事ができた。 ・建設業関係技術者の作業を実際に見て、指導を受ける事により、施工技術を学ぶ事ができた。 ・建設業関係者と直接話し合える事で、建設業界に対する理解を深め、業界が求める人材像がわかった。 					
使用設備・使用機器・材料等	<ul style="list-style-type: none"> ・作業着 長靴 軍手 ・測量機器 (レベル) 標尺 巻尺 ・スコップ 一輪車 ・12mm合板、栈木、セパレーター、Pコン ・碎石 砂 コンクリート (18-15-25N) 					
【報告書】 <ul style="list-style-type: none"> ・測量は、実際に物を造る過程で行ったので、とても緊張した。 ・建設技術者の型枠加工や鉄筋組の技術や能力に驚いた。 ・生コンクリートを発注して、作業をした事が実際の現場と同じ感じで気持ちが高まった。 ・業界の方と話した事で、挨拶や、きちんとした服装が大切なんだと感じた。 ・物を造る仕事っていいなと思った。 ・建設関係の仕事に就きたい、と強く感じるようになった。 						

○実習風景



技術者による授業後の感想等

・実際に物を造り、形となって現れてきた事で、取り組みに真剣さが出ていた。3年生は、建設業に就職が決まっている生徒もあり、知識と技術を習得しようという意欲も見られた。これからの建設業に期待が持てる。

実習指導者

平野 吉之

五十嵐 忠彦

実 施 報 告 書

学 校 名	栃木県立今市工業高等学校	科 名	建設工学科	学 年	3年
参加生徒	建設工学科 3年 16名				
担当教員	教諭 相良友久 飯泉 剛 鈴木良孝 実習教諭 大島茂男				
実施時期 ・期間	平成26年12月12日	教育課程上の 位置づけ	実習		
協力 企業名	企業名	福田設計室			
	所在地	栃木県日光市室瀬784-3			
	電 話	0288-30-3137	担当者	福田 誠市郎	
実践的技術指導のねらい	駐車場整備を通して、基礎の掘削およびコンクリート打設方法について学習する。				
実践的指導の内容	掘削・転圧方法、コンクリート打設について				
実践的指導の成果	掘削から基礎部の転圧、型枠の製作から、コンクリート打設など作業の流れが学習できた。また、学校の環境を改善する効果が得られ生徒の自信となった。				
使用設備・ 使用機器・ 材料等	プレートコンパクター、スコップ、一輪車、レベル、スタッフ、コンベックス、水平器、コンパネ、鉄筋、砕石、コンクリート				
【報告書】 掘削方法の説明から、転圧方法など普段の授業だけでは理解できないことを学ぶことができた。また、駐車場整備を通して学校環境の改善もできた。 ・掘削の方法 ・型枠製作およびコンクリート打設					
					
駐車場ロープ設置		転 圧		コンクリート打設	
授業指導後の感想等	土木構造物の作り方や環境の改善策の一部ではあるが、教えることが出来た。今後、建設業に興味を持ち進路選択をしてもらおうとありがたい。				
技術指導者	福田 誠市郎	印	印		

実 施 報 告 書

学 校 名	栃木県立今市工業高等学校	科 名	建設工学科	学 年	2年
参加生徒	建設工学科 2年 8名				
担当教員	建設工学科 教諭 五十嵐 忠彦				
実施時期 ・ 期間	12/6、12/22、12/24 12/25、12/26 の5日間	教育課程上の 位置づけ	学校設定科目（伝統技法）		
協力 企業 名	企業名	株式会社 高 商			
	所在地	栃木県鹿沼市幸町2-7-33			
	電 話	0289-74-7601	担当者	社長 高橋 健太郎	
実践的技術指 導のねらい	地域産業の次世代の担い手として、日光市に多く点在する寺社仏閣について興味・関心を持ち、その産業の発展に貢献しようとする心構えを育成する。また、伝統技法のひとつである銅板葺きの施工方法の技術・技能を習得するとともに、改修工事の重要性と意義を理解する。				
実践的技術指 導の内容	(1) 銅板について (2) 銅板葺き 瓦棒葺きについて (3) 銅板葺き 横葺きについて (4) 木造住宅見学				
実践的指導の 成果	・ 伝統技法のひとつである銅板葺きの基礎基本を習得させることができた。 ・ 直接施工に携わる方から指導を頂けることで、社会性を身につけることができた。 ・ 地域の伝統技法や文化財遺産を大切にしていこうという心構えを育てることができた。				
使用設備・ 使用機器・ 材料等	・ 作業着 軍手 ・ 銅板用ハサミ つかみ（標準・平型・巻込型） 金槌 差し金 銅釘 けがき				
【報告書】 ○生徒の感想 ・ 銅板が、思ったよりも薄く柔らかいため加工が難しかった。 ・ 職人さんの技術に驚いた。見ていて感心してしまった。 ・ 現場では、元気よく挨拶、きちんとした服装が大切なんだと言われ、今から意識して学校生活を送りたいと思った。 ・ 銅板一枚一枚の組み合わせ方が良くわかった。 ・ 銅板実習では、普段学ぶことのできない作業や勉強を学びました。自分にとってすごくためになる実習でした。					

○実習風景



実習技術者による授業後の感想等

- ・生徒たちが、素直に積極的に取り組んでおり、好感がもてた。
- ・指導にあたった、若い従業員自身にも良い刺激となり、我々にとっても勉強になり、良い研修になったと思います。

実習指導者

長島 力

庄子 静香

平成26年度将来の建設業界を担う人材育成事業 アンケート集計結果（全体）

平成26年度将来の建設業界を担う人材育成事業の実施に伴い、事業実施高校の生徒を対象にアンケートを行いました。ここでは、アンケートを実施した全ての高等学校に係る全体の集計結果を報告致します。

○ 実施高校

- ・ 宇都宮工業高等学校 環境土木科 建築デザイン科
- ・ 那須清峰高等学校 建設工学科
- ・ 真岡工業高等学校 建設科
- ・ 今市工業高等学校 建設工学科

○ 回答者総数 335名

アンケート実施項目

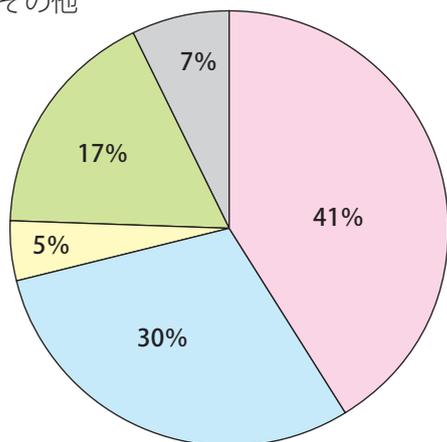
- 1 あなたが在学する高等学校を選んだ理由
- 2 高校卒業後の進路について
- 3 建設業についてあなたはどのように感じていますか。
- 4 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか。
- 5 建設会社にもし就職したらどんな職種に進みたいですか。
- 6 建設会社にもし就職したらどのような情報を知りたいですか。
- 7 今回の実習はどうでしたか。

全体集計表

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む）	138
2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから	101
3) 家業の建設業を継ぐため	15
4) 特に理由はない	57
5) その他	24

その他の理由
就職率が高いから

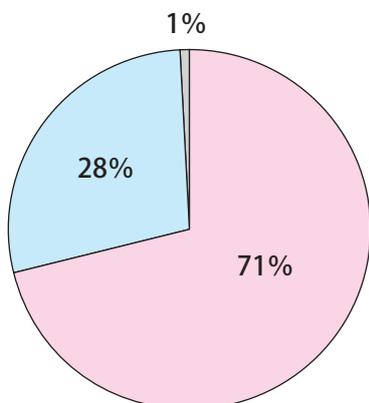


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望者の割合】

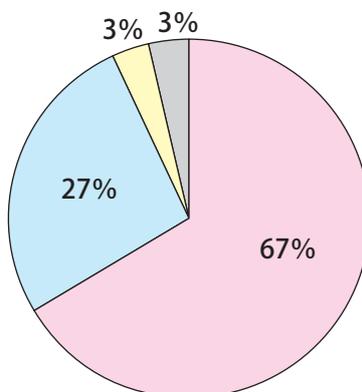
1) 就職希望	239
2) 進学希望	94
3) 家業の後継ぎ	0
4) その他	2



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

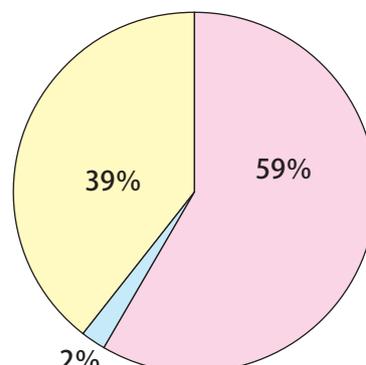
1) 建設会社	159
2) 建設会社以外の会社	64
3) 公務員	8
4) その他	8



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

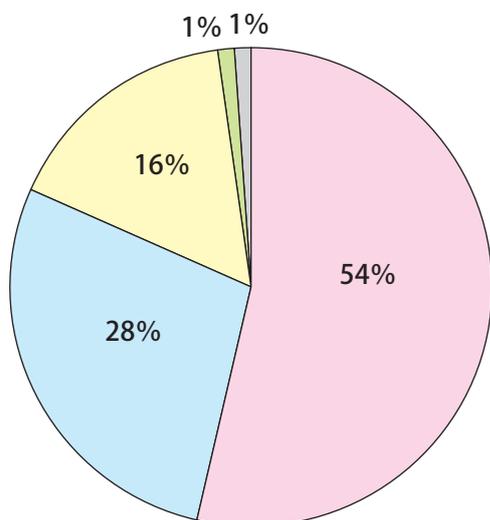
1) 大学	55
2) 短大	2
3) 専門学校	37



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

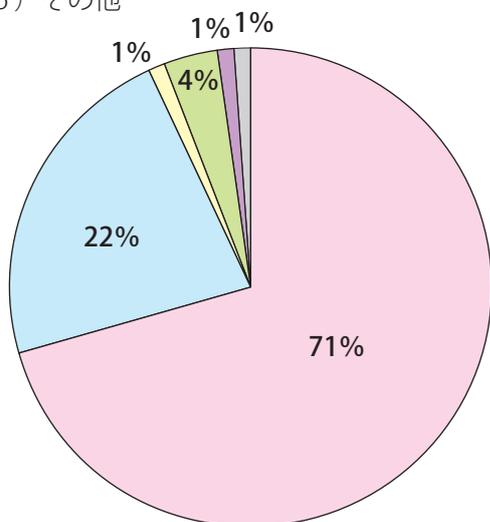
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	180	[その他の理由 労働時間が長い]
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	94	
3) よくわからない	54	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	4	
5) その他	3	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	237	[その他の理由]
2) そう言われれば、そうかな	75	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	4	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	12	
5) そう思っていない	4	
6) その他	3	

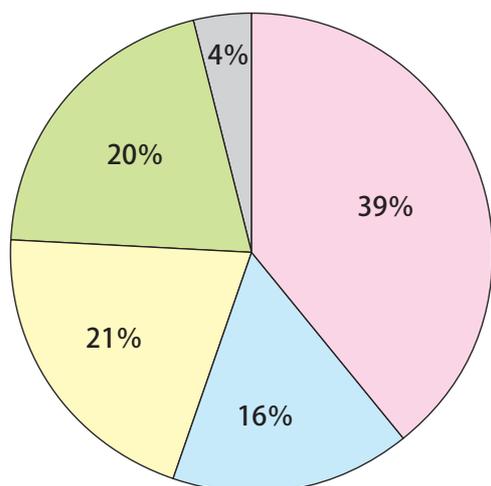


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

1) 施工管理	129
2) 建設機械のオペレーター	53
3) 大工・左官・鉄筋工	68
4) 設計監理	67
4) その他	12

その他の希望
 測量士
 事務職
 都市計画

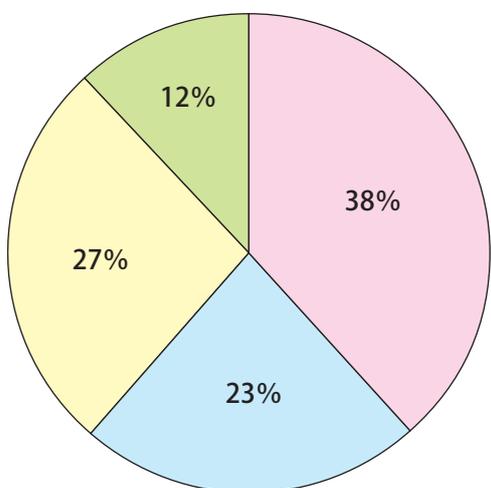


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

1) 仕事の内容	158
2) 給与体系	95
3) 休日・勤務時間	109
4) 仕事に必要な資格	49
5) その他	0

知りたい情報

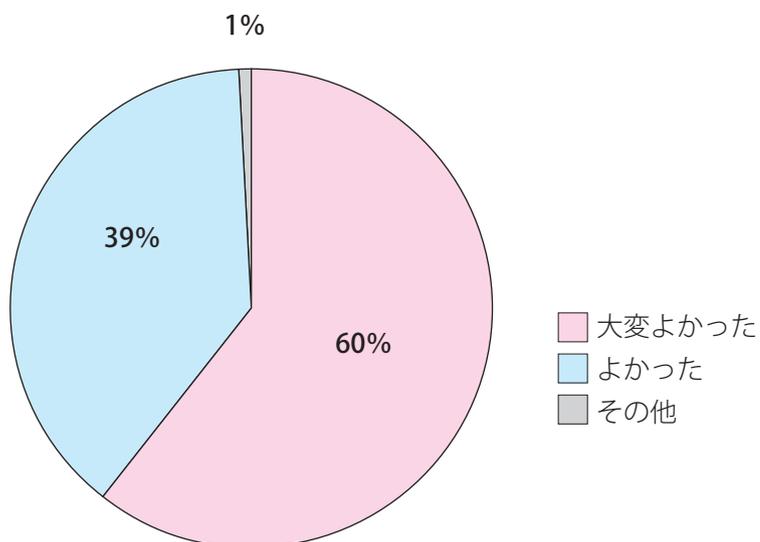


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

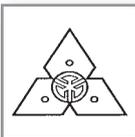
<問7> 今回の実習はどうでしたか

- | | |
|-----------|-----|
| 1) 大変よかった | 191 |
| 2) よかった | 122 |
| 3) その他 | 2 |

その他意見



実施高等学校アンケート結果

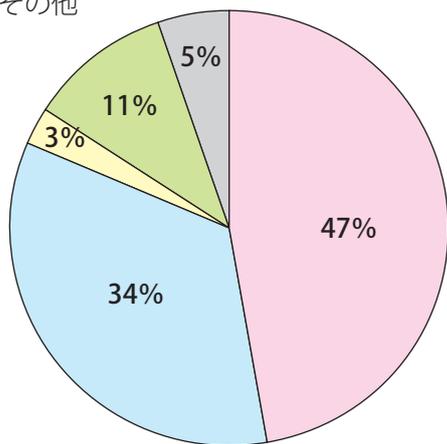


栃木県立宇都宮工業高等学校 環境土木科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 18 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 13 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 1 |
| 4) 特に理由はない | 4 |
| 5) その他 | 2 |

その他の理由
就職率が高いから

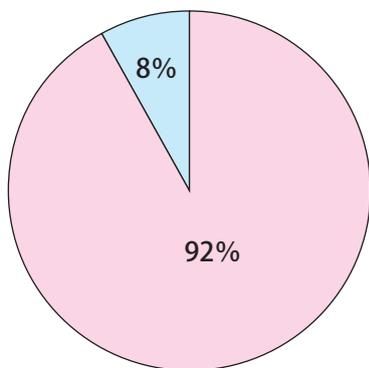


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望者の割合】

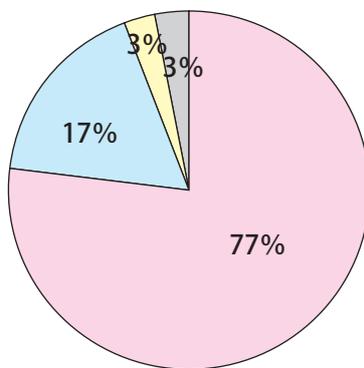
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 35 |
| 2) 進学希望 | 3 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

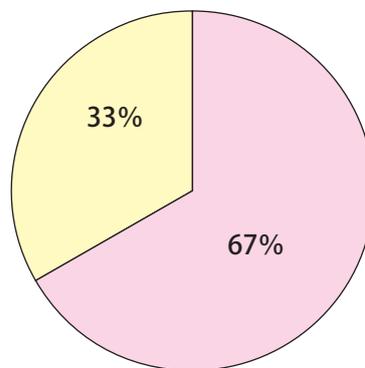
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 27 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 6 |
| 3) 公務員 | 1 |
| 4) その他 | 1 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

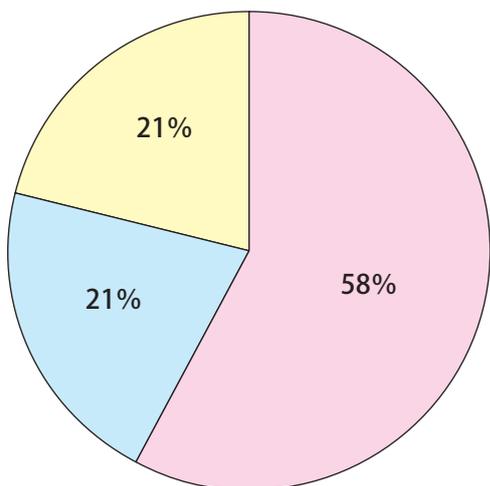
- | | |
|---------|---|
| 1) 大学 | 2 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 1 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

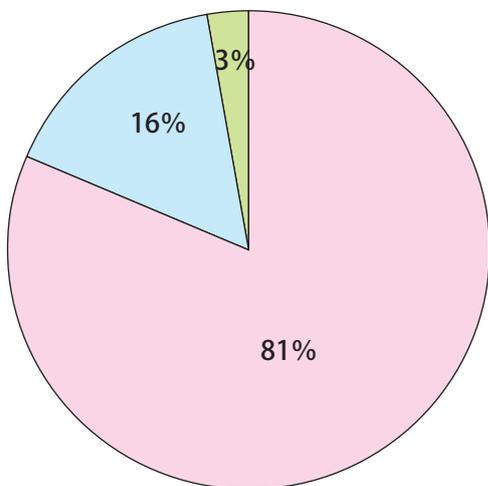
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	22	[その他の理由]
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	8	
3) よくわからない	8	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	0	
5) その他	0	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	31	[その他の理由]
2) そう言われれば、そうかな	6	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	1	
5) そう思っていない	0	
6) その他	0	

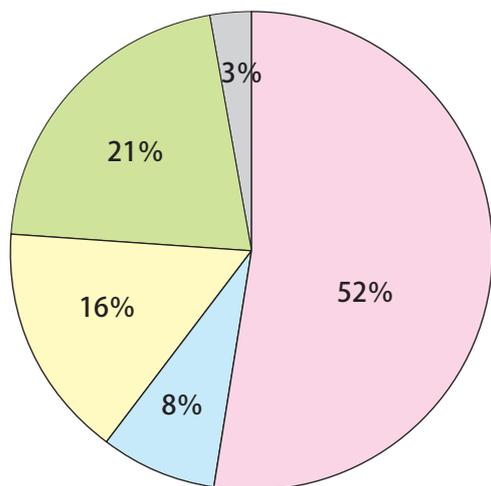


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- | | |
|----------------|----|
| 1) 施工管理 | 20 |
| 2) 建設機械のオペレーター | 3 |
| 3) 大工・左官・鉄筋工 | 6 |
| 4) 設計監理 | 8 |
| 4) その他 | 1 |

その他の希望
測量士

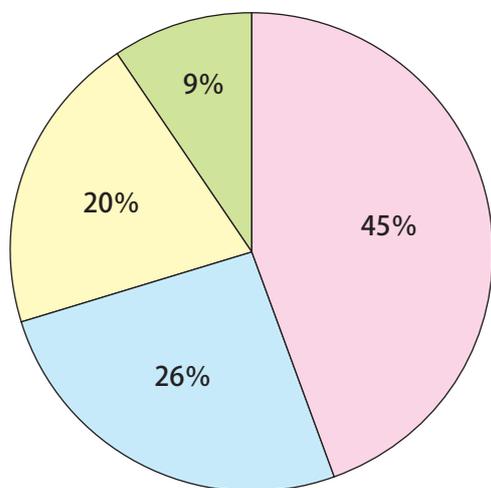


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- | | |
|-------------|----|
| 1) 仕事の内容 | 24 |
| 2) 給与体系 | 14 |
| 3) 休日・勤務時間 | 11 |
| 4) 仕事に必要な資格 | 5 |
| 5) その他 | 0 |

知りたい情報

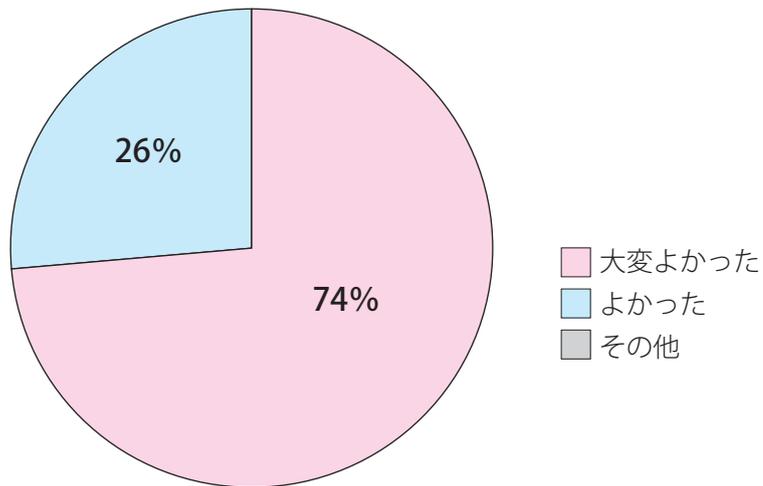


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- | | |
|-----------|----|
| 1) 大変よかった | 28 |
| 2) よかった | 10 |
| 3) その他 | 0 |

その他意見



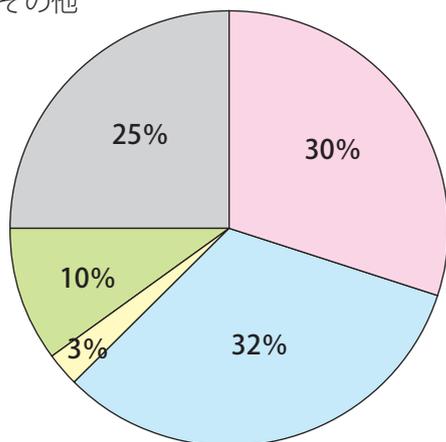


栃木県立宇都宮工業高等学校 建築デザイン科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 12 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 13 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 1 |
| 4) 特に理由はない | 4 |
| 5) その他 | 10 |

その他の理由

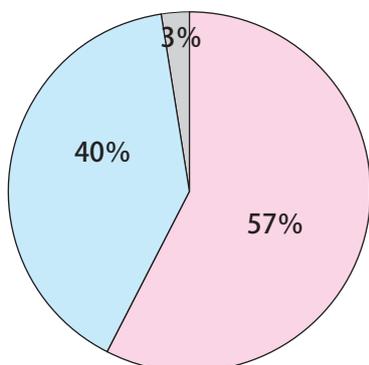


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望者の割合】

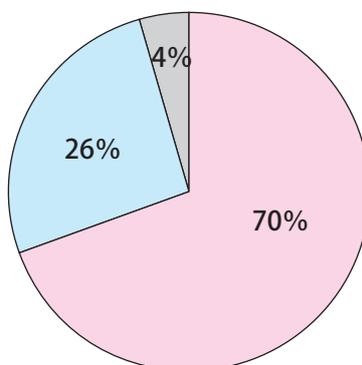
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 23 |
| 2) 進学希望 | 16 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 1 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

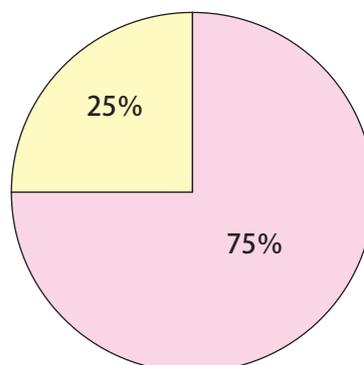
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 16 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 6 |
| 3) 公務員 | 0 |
| 4) その他 | 1 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

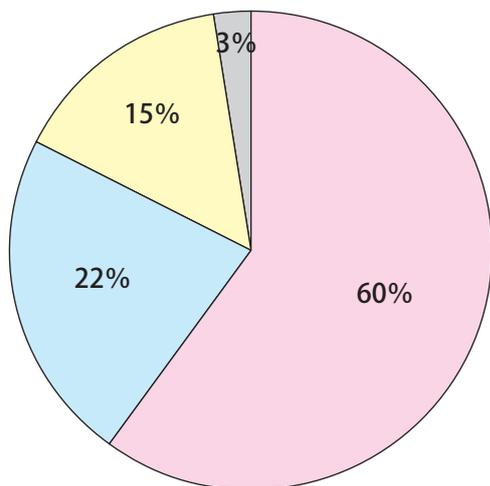
- | | |
|---------|----|
| 1) 大学 | 12 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 4 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

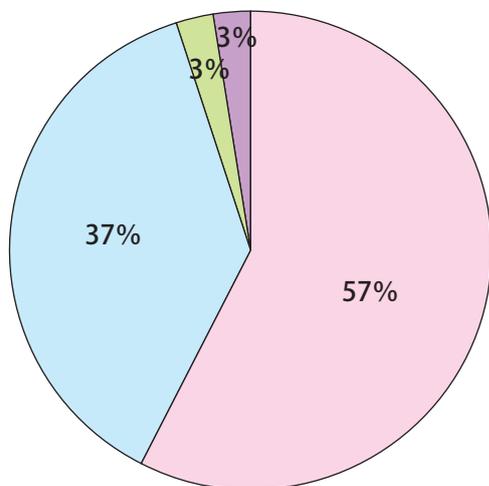
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	24	[その他の理由 労働時間が多い]
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	9	
3) よくわからない	6	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	0	
5) その他	1	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	23	[その他の理由]
2) そう言われれば、そうかな	15	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	1	
5) そう思っていない	1	
6) その他	0	

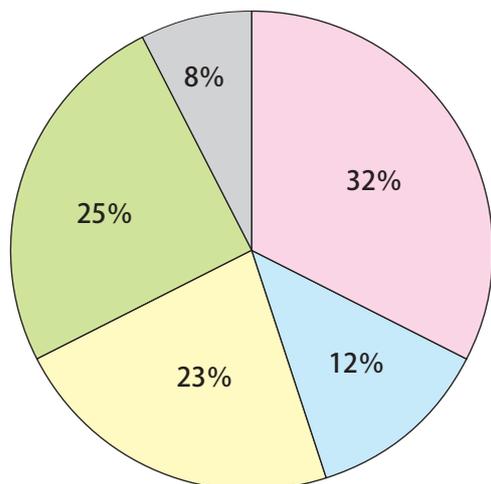


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- | | |
|----------------|----|
| 1) 施工管理 | 13 |
| 2) 建設機械のオペレーター | 5 |
| 3) 大工・左官・鉄筋工 | 9 |
| 4) 設計監理 | 10 |
| 5) その他 | 3 |

その他の希望
事務職
決まっていない

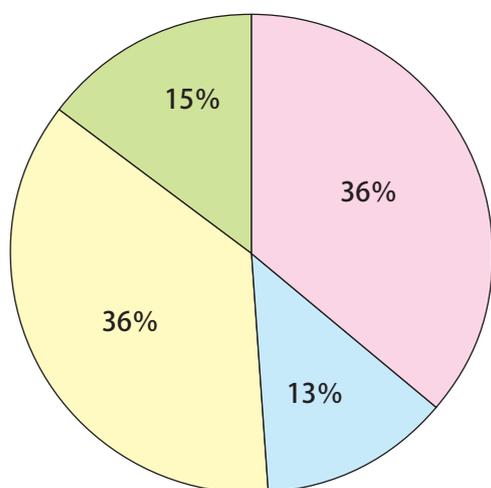


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- | | |
|-------------|----|
| 1) 仕事の内容 | 20 |
| 2) 給与体系 | 7 |
| 3) 休日・勤務時間 | 20 |
| 4) 仕事に必要な資格 | 8 |
| 5) その他 | 0 |

知りたい情報

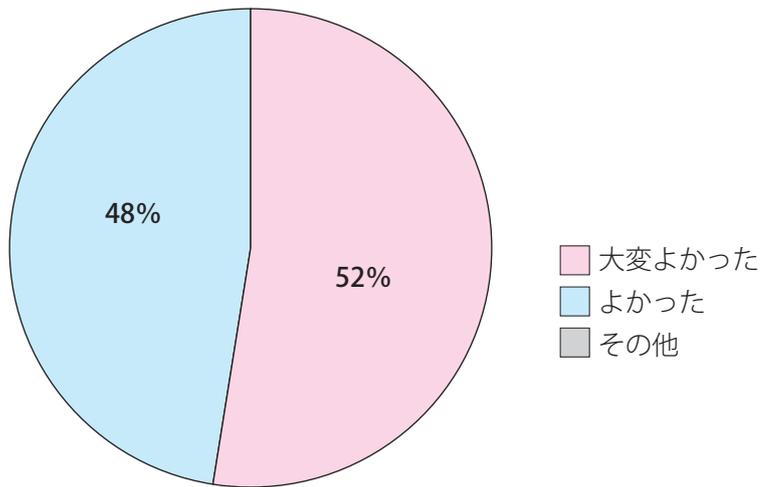


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- 1) 大変よかった 21
- 2) よかった 19
- 3) その他 0

その他意見



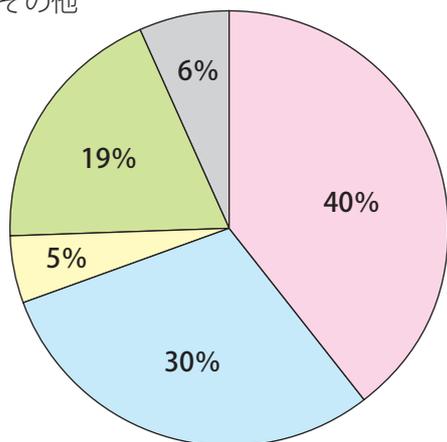


栃木県立那須清峰高等学校 建設工学科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 73 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 55 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 9 |
| 4) 特に理由はない | 35 |
| 5) その他 | 12 |

その他の理由
就職率が高いから

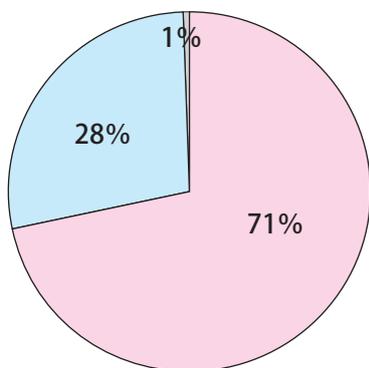


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望者の割合】

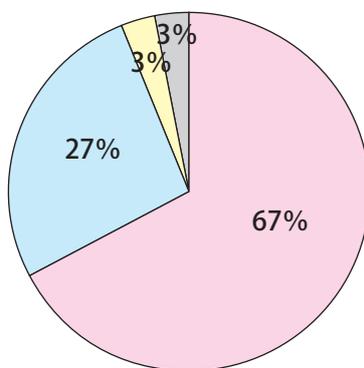
- | | |
|-----------|-----|
| 1) 就職希望 | 132 |
| 2) 進学希望 | 51 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 1 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

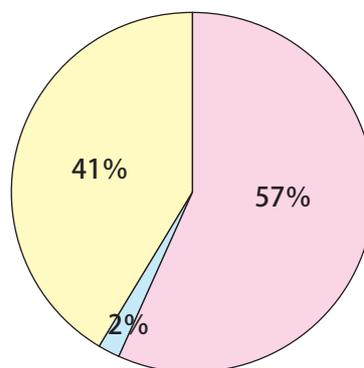
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 89 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 35 |
| 3) 公務員 | 4 |
| 4) その他 | 4 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

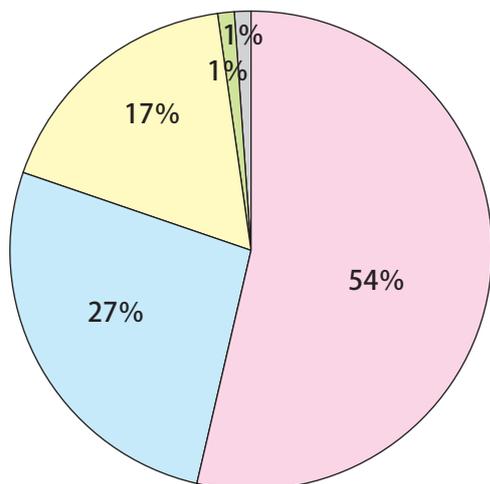
- | | |
|---------|----|
| 1) 大学 | 29 |
| 2) 短大 | 1 |
| 3) 専門学校 | 21 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

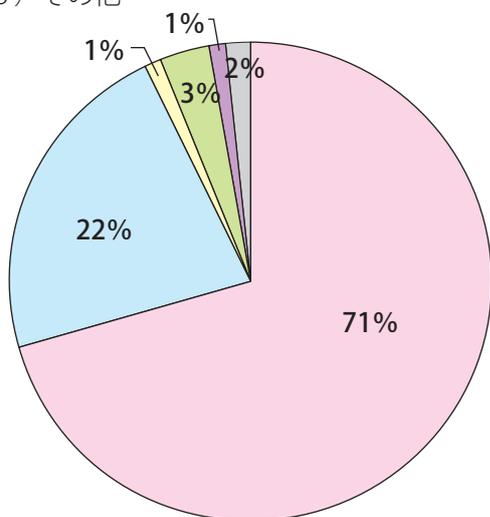
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	99	【 その他の理由 】
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	49	
3) よくわからない	32	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	2	
5) その他	2	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	130	【 その他の理由 】
2) そう言われれば、そうかな	41	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	2	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	6	
5) そう思っていない	2	
6) その他	3	

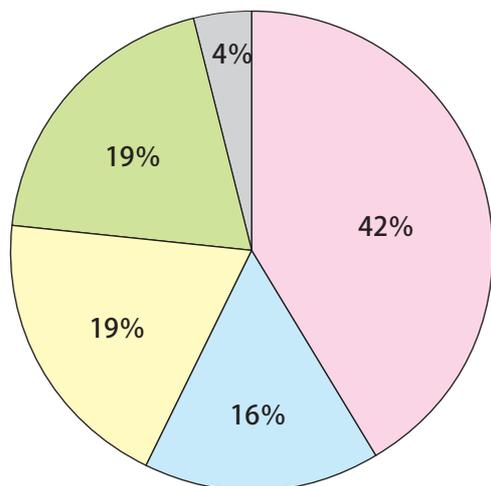


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- 1) 施工管理 75
- 2) 建設機械のオペレーター 29
- 3) 大工・左官・鉄筋工 35
- 4) 設計監理 35
- 5) その他 7

その他の希望
測量士

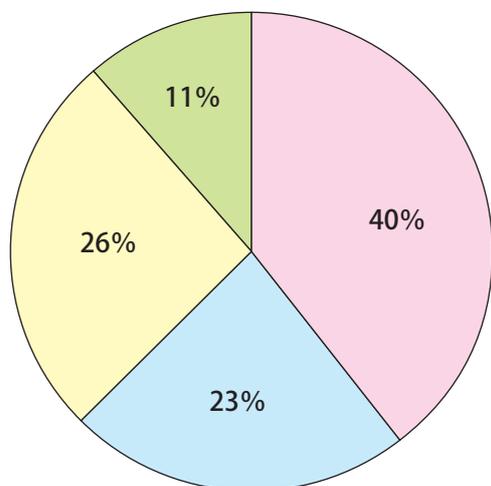


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- 1) 仕事の内容 88
- 2) 給与体系 51
- 3) 休日・勤務時間 58
- 4) 仕事に必要な資格 25
- 5) その他 0

知りたい情報

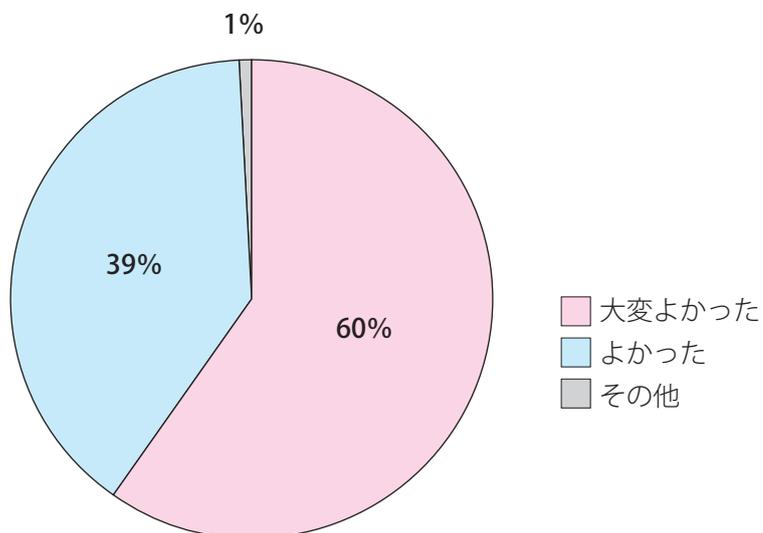


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- 1) 大変よかった 98
- 2) よかった 65
- 3) その他 1

その他意見



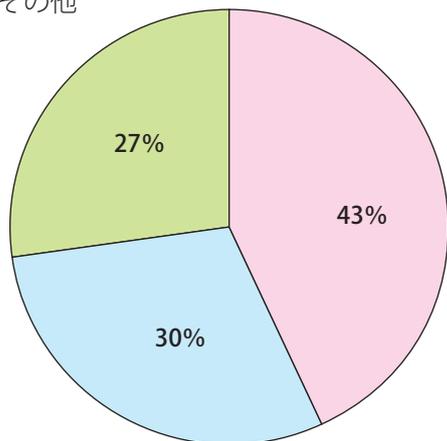


栃木県立真岡工業高等学校 建設科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 16 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 11 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 0 |
| 4) 特に理由はない | 10 |
| 5) その他 | 0 |

その他の理由

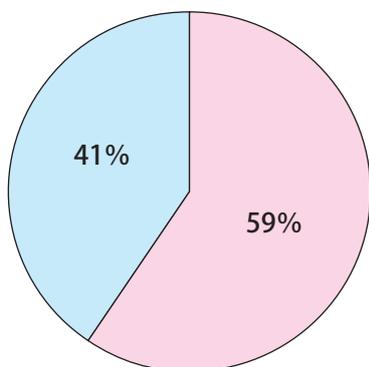


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望者の割合】

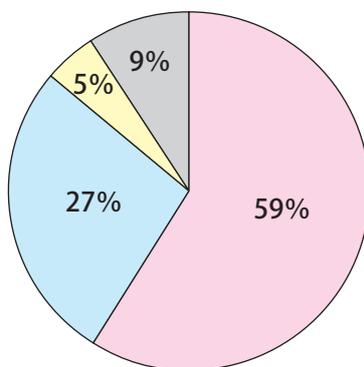
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 22 |
| 2) 進学希望 | 15 |
| 3) 家業の後継ぎ | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

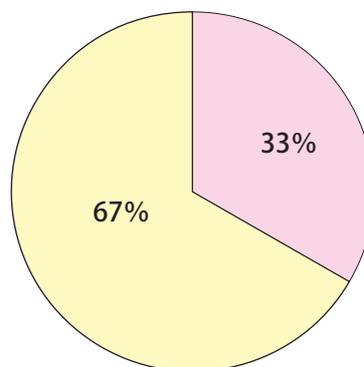
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 13 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 6 |
| 3) 公務員 | 1 |
| 4) その他 | 2 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

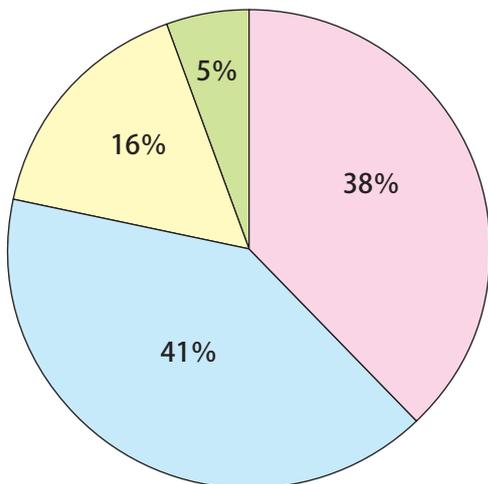
- | | |
|---------|----|
| 1) 大学 | 5 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 10 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

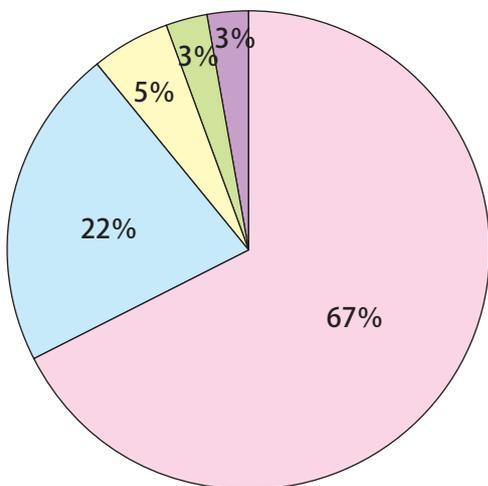
- | | | |
|---------------------------------|----|------------|
| 1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている | 14 | 【 その他の理由 】 |
| 2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない | 15 | |
| 3) よくわからない | 6 | |
| 4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない | 2 | |
| 5) その他 | 0 | |



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

- | | | |
|---------------------------|----|------------|
| 1) そう思います | 25 | 【 その他の理由 】 |
| 2) そう言われれば、そうかな | 8 | |
| 3) そんな重要な産業とは知らなかった | 2 | |
| 4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした | 1 | |
| 5) そう思っていない | 1 | |
| 6) その他 | 0 | |

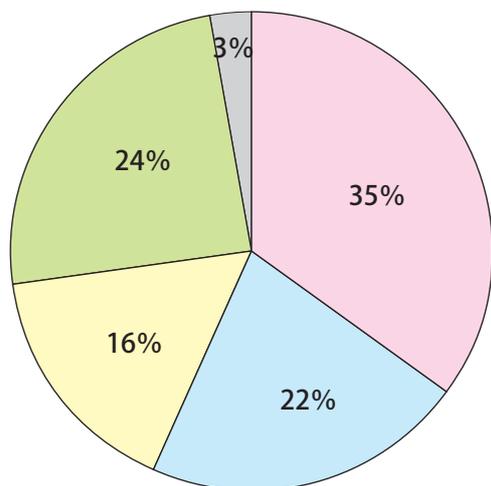


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

1) 施工管理	13
2) 建設機械のオペレーター	8
3) 大工・左官・鉄筋工	6
4) 設計監理	9
5) その他	1

その他の希望
都市計画

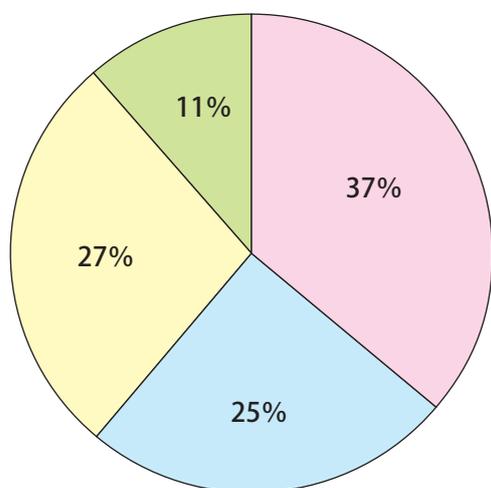


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

1) 仕事の内容	16
2) 給与体系	11
3) 休日・勤務時間	12
4) 仕事に必要な資格	5
5) その他	0

知りたい情報

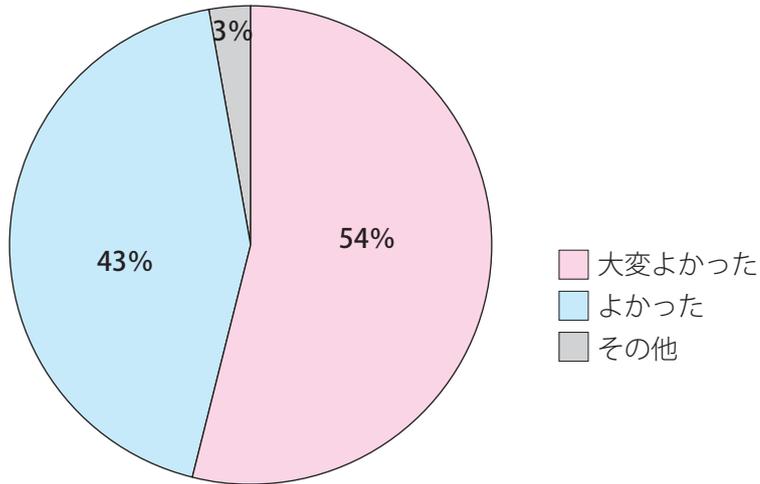


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

- 1) 大変よかった 20
- 2) よかった 16
- 3) その他 1

その他意見



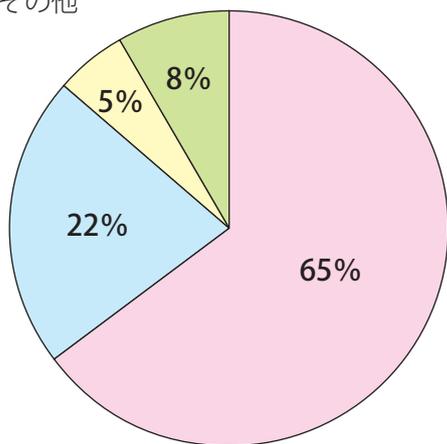


今市工業高等学校 建設工学科

<問1> あなたが在学する高校を選んだ理由

- | | |
|----------------------------|----|
| 1) 建設会社に就職するため（造園・林業含む） | 24 |
| 2) 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから | 8 |
| 3) 家業の建設業を継ぐため | 2 |
| 4) 特に理由はない | 3 |
| 5) その他 | 0 |

その他の理由

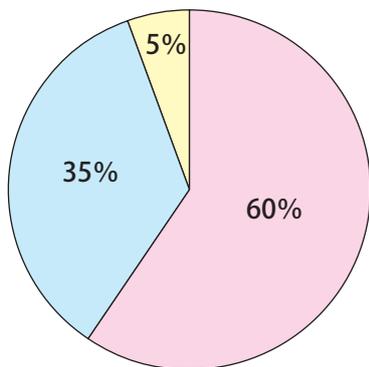


- 建設会社に就職するため（造園・林業含む）
- 就職とは関係なく、土木・建築に興味があったから
- 家業の建設業を継ぐため
- 特に理由はない
- その他

<問2> 高校卒業後の進路について

【進路希望割合図】

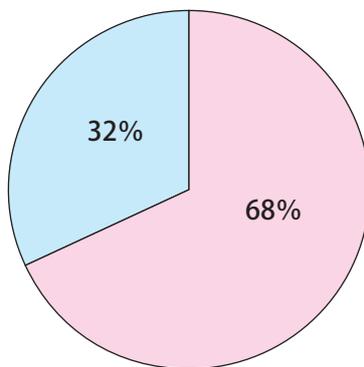
- | | |
|-----------|----|
| 1) 就職希望 | 22 |
| 2) 進学希望 | 13 |
| 3) 家業の後継ぎ | 2 |
| 4) その他 | 0 |



- 就職希望
- 進学希望
- 家業の後継ぎ
- その他

【就職希望者の内訳】

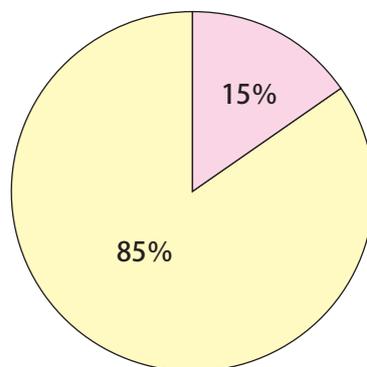
- | | |
|--------------|----|
| 1) 建設会社 | 15 |
| 2) 建設会社以外の会社 | 7 |
| 3) 公務員 | 0 |
| 4) その他 | 0 |



- 建設会社
- 建設会社以外の会社
- 公務員
- その他

【進学希望者の内訳】

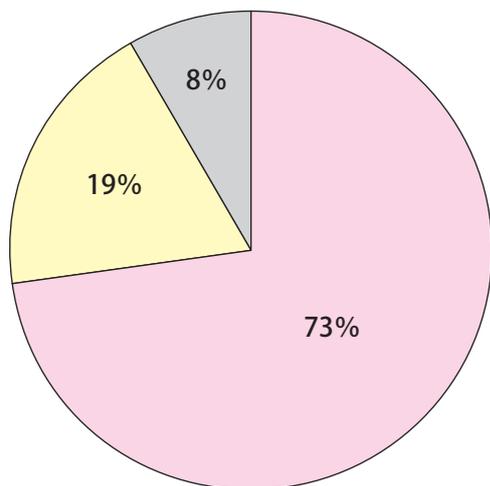
- | | |
|---------|----|
| 1) 大学 | 2 |
| 2) 短大 | 0 |
| 3) 専門学校 | 11 |



- 大学
- 短大
- 専門学校

<問3> 建設業についてあなたはどのように感じていますか

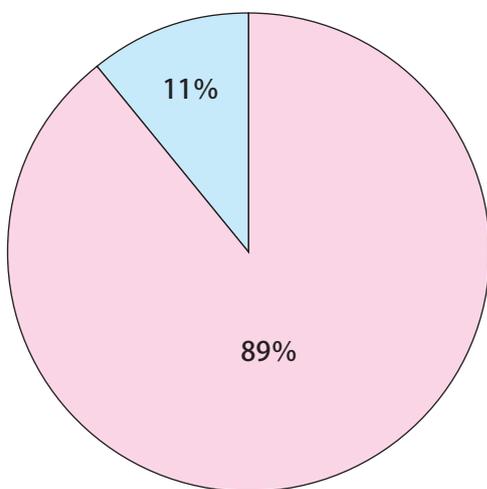
1) 魅力ある職業で、就職したいと考えている	27	【 その他の理由 】
2) 魅力ある職業だが、就職する考えはない	0	
3) よくわからない	7	
4) いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない	0	
5) その他	3	



- 魅力ある職業で、就職したいと考えている
- 魅力ある職業だが、就職する考えはない
- よくわからない
- いい職業とは思っていないし、仕事自体に興味を持っていない
- その他

<問4> 建設業は国の基幹産業であり、経済発展に重要な役割を果たしていると思いますか

1) そう思います	33	【 その他の理由 】
2) そう言われれば、そうかな	4	
3) そんな重要な産業とは知らなかった	0	
4) そう言われて、建設業に対する認識を新たにした	0	
5) そう思っていない	0	
6) その他	0	

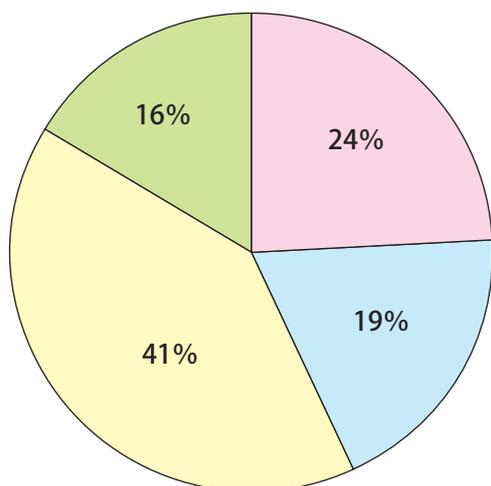


- そう思います
- そう言われれば、そうかな
- そんな重要な産業とは知らなかった
- そう言われて、建設業に対する認識を新たにした
- そう思っていない
- その他

<問5> 建設会社にもし就職したら、どんな職種に進みたいですか

- | | |
|----------------|----|
| 1) 施工管理 | 9 |
| 2) 建設機械のオペレーター | 7 |
| 3) 大工・左官・鉄筋工 | 15 |
| 4) 設計監理 | 6 |
| 5) その他 | 0 |

その他の希望

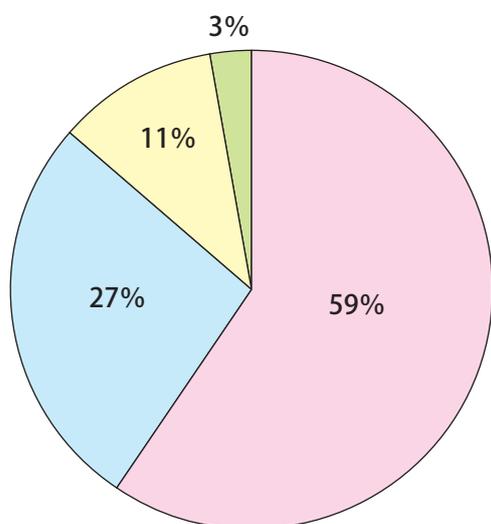


- 施工管理
- 建設機械のオペレーター
- 大工・左官・鉄筋工
- 設計監理
- その他

<問6> 建設会社にもし就職したら会社のどのような情報を知りたいですか

- | | |
|-------------|----|
| 1) 仕事の内容 | 22 |
| 2) 給与体系 | 10 |
| 3) 休日・勤務時間 | 4 |
| 4) 仕事に必要な資格 | 1 |
| 5) その他 | 0 |

知りたい情報

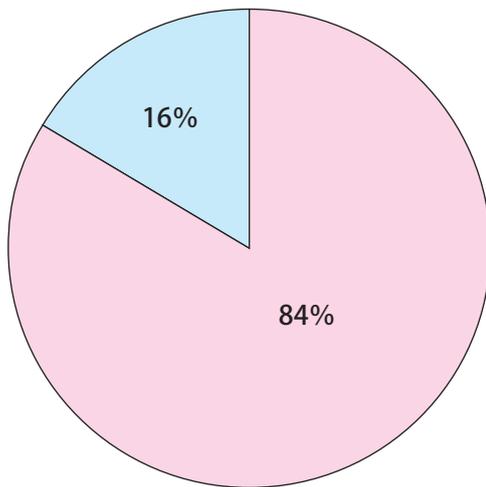


- 仕事の内容
- 給与体系
- 休日・勤務時間
- 仕事に必要な資格
- その他

<問7> 今回の実習はどうでしたか

1) 大変よかった	31
2) よかった	6
3) その他	0

その他の意見



大変よかった
 よかった
 その他

一般社団法人栃木県建設業協会は、平成20年度から22年度まで国土交通省と文部科学省より指定を受けて栃木県教育委員会と連携のもと「建設業人材確保育成モデル事業」「地域産業の担い手育成プロジェクト」（建設分野）栃木県内建設系学科設置工業高等学校（宇都宮工業高等学校、真岡工業高等学校、今市工業高等学校）と研究事業を行い、数多く成果を挙げると共に多方面からの評価を得ることができました。その成果並びに、一般社団法人栃木県建設業協会が「県民の建設業への期待・関心度」を図るべくアンケート結果を踏まえ、平成23年度から、「将来の建設業界を担う人材育成事業」を4高校で実施しております。この事業は各方面から高く評価されております。

平成 26 年度
将来の建設業界を担う人材育成事業
報 告 書